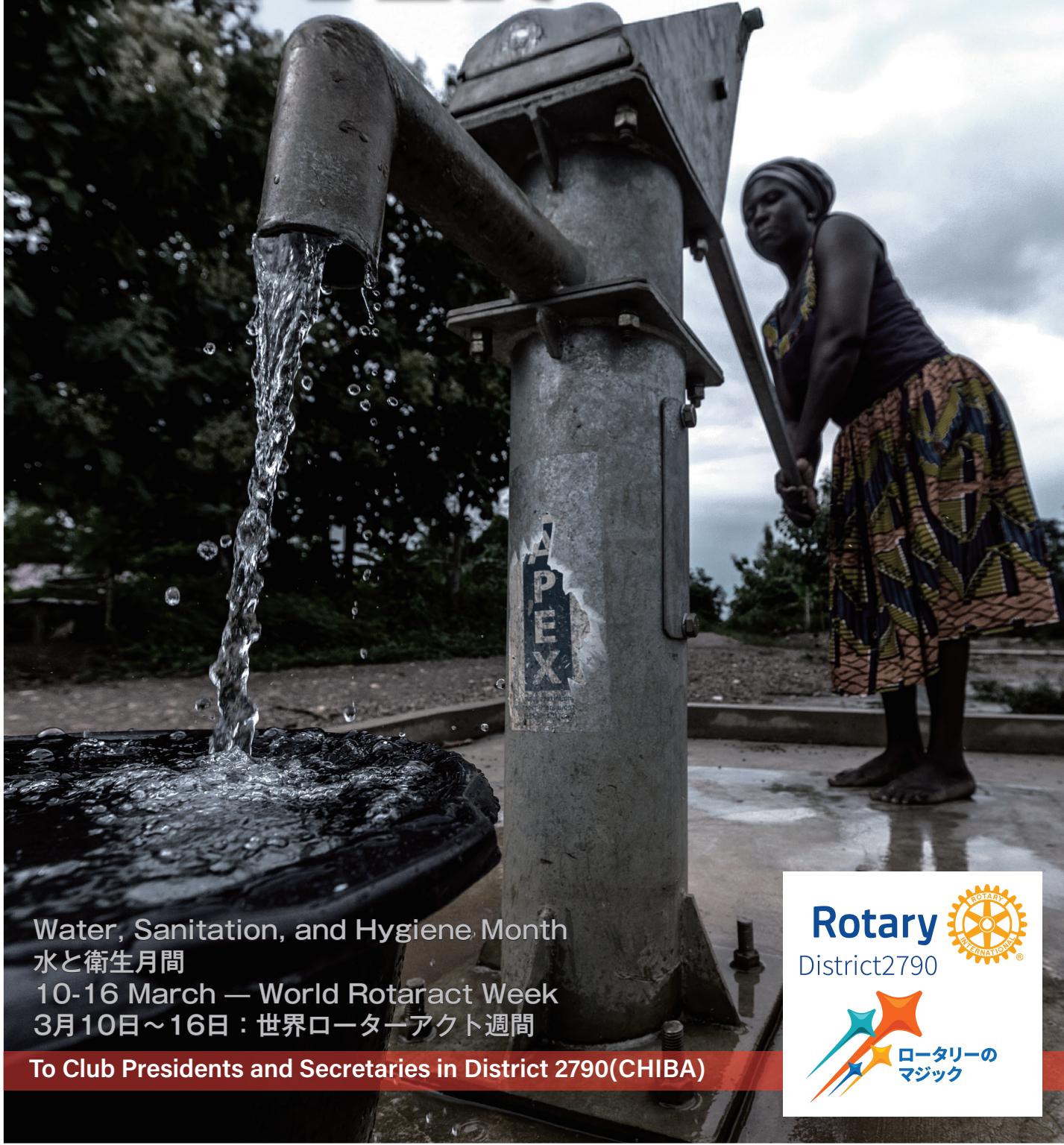


ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2790

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2025
March
Vol.9 3



Water, Sanitation, and Hygiene Month
水と衛生月間

10-16 March — World Rotaract Week
3月10日～16日：世界ローターアクト週間

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)

Rotary
District2790



吉祥如意

(きっしょくによい)

地区大会は多くの皆様がご参加いただきましてありがとうございました。

各クラブごとの入場セレモニーなど新しい取り組みにチャレンジさせていただきましたが、その中でも今年度の地区大会に華を添えていただきましたのは、前国際ロータリー理事のパトリック・ダニエル・チサンガさんとパートナーのペトロネラさんであったと思います。皆様方もアフリカの方が国際ロータリー会長代理であることに驚かれたと思いますが、私自身も予期せぬ事態になったと狼狽したのが3週間前でございました。

ここで、どのように国際ロータリーの会長代理が決定されていくのかを簡単に説明させていただきます。会長代理に関しては、各地区的ガバナーより、地区大会に参加いただいたシニアリーダーの皆様を3名まで記名して国際ロータリー本部に提出いたします。国際ロータリーはその希望を考慮し、ゾーンの代表である理事などの意見を聞いて決定していたそうです。ですから、数ヶ月前にはどなたがご参加いただけるかの情報をいただけるのが今までございました。

しかしながら、今年度はステファニー A. アーチック会長が自ら決定しているとのことで、1ヶ月前になつても情報が参りません。慌てた私はエバンストンの国際ロータリー本部にメールを送って状況の確認をしたわけですが、現在検討中であるとの連絡が1週間後に来たのみでございました。

そして地区大会の3週間前でございます1月16日にパトリック・ダニエル・チサンガさんより突然メールをいただきまして、国際ロータリー会長よりご指名を受け、第2790地区を国際ロータリー会長代理として訪問することを依頼された。寒郡茂樹ガバナーはお

受けされますか?との内容でございました。夜7時にメールを受け取ったわけですが、間髪を入れずに携帯電話から歓迎いたしますと慌てて返信したことを鮮明に覚えております。

パトリック・ダニエル・チサンガさんは、国際ロータリーの前理事でもございますが、オールアフリカのロータリークラブの団体の議長も経験されており、インターナショナル時代から数えますとロータリー歴57年という大ベテランでございます。

ザンビア共和国においても経済開発公社の理事長も経験されており、1964年のイギリスより

ザンビアが独立した時にも大いに活躍された方でもございました。人柄も素晴らしい、晩餐会においても多くの皆様との写真撮影を気軽に受けていただき、本当に感謝しております。

お帰りの際に、カルガリーの国際大会での

再会を約束致しましたが、6月21日の千葉ナイトにも参加すると言っていただきましたし、アフリカナイトも開催されるようですが、私も参加をするようにのお言葉をいただきました。是非興味がある方は、ご連絡いただければ、アフリカナイトにも参加させていただけるようにお話させていただきます。

本当に素晴らしい出会いがあった地区大会でございました。

皆様、ありがとうございました。

●ご意見をお寄せください。

国際ロータリー
第2790地区へのご意見箱
QRコード→



2024-25 年度 国際奉仕セミナー報告

第 2790 地区 国際奉仕委員会 委員長 高田 新也 (柏 RC)

1月18日(土) 千葉商工会議所第2ホールにおいて「2024-25 年度 第 2790 地区 国際奉仕セミナー」を開催致しました。各クラブの今年度、次年度の会長、幹事、国際奉仕委員長対象で、会場 90 名、ZOOM 50 名の 140 名ものご参加をいただきました。

第1部のセミナー講師には第 2580 地区 2022-23 年度 PDG の嶋村文男様 (東京東江戸川 RC) にお願いし、「国際奉仕の醍醐味～世界に繋がるロータリー～」というタイトルでこれまでの国際奉仕活動をご紹介いただきました。

インドへポリオ投与活動に4回参加され、2019年1月に北タイ・アカ族の村へ浄水設備を寄贈、次に紹介されたのが、東京東江戸川 RC の米山記念奨学生のモーさんの「夢」がきっかけとなったミャンマー小学校建設プロジェクトでした。私がこちらの活動を YouTube で見てとても感動し、嶋村様に講師を頼もうと思った活動です。モーさんが歓迎会で、ミャンマーが豊かになる為には次世代の教育が必要で、「夢は故郷に小学校を建てる」と訴えました。その夢をかなえる為、クラブは一丸となって動き、2018年小学校を建設、さらに2校追加し、3校をミャンマーに建設しました。その後タイ、モンゴルでの活動といろいろなプロジェクトを手掛けていて、嶋村様の国際奉仕にかける熱意が伝わってきて、本当に感動しました。



第2部は私が TSUNAGU 2790 についての説明をしました。昨年8月の奉仕プロジェクトセミナーで提唱3クラブにプレゼンをしていただきました。そして地区内31クラブが賛助クラブとして3クラブに賛助金を寄付していただきました。本当にありがとうございました。賛助クラブには後程報告書を送らせていただきます。次年度も引き続き、TSUNAGU2790 の提唱、賛助クラブを募集しますので、ぜひご検討ください。そして、鴨川 RC より今年1月に行いましたカンボジアのプロジェクト報告があり、千葉幕張 RC のフィリピン、松戸中央 RC のベトナムへのプロジェクトの途中経過報告をしていただきました。

第3部では野田セントラル RC のフィリピン姉妹クラブとラーニングセンター建設や教育設備を積んだ自動車の寄贈等の紹介があり、次に松戸西 RC のモンゴルへ井戸設置、トイレ建設、ガン患者を救うプロジェクト等の活動、そしてウランバートル市より名誉市民賞を受賞されたとの発表がありました。参加者からのアンケートでは、大変参考になった、良かったとの答えがほとんどで、嬉しく思っています。今回のセミナーの動画は地区HPにリンク掲載しましたので、ぜひご覧いただければと思います。



セミナー動画



TSUNAGU2790 プロジェクト報告 鴨川ロータリークラブ 龜田 美穂

カンボジアに眼科医療支援活動

2024年12月2日から4日までカンボジア第二の都市、世界遺産アンコールワットで有名な都市シェムリアップの病院へ眼科遠隔診断に必要なデバイス、スマートフォン、使用済み眼鏡200個と白内障手術用カセットを届け、実際の活動を見学して参りました。

自国民大量虐殺等のカンボジア紛争終了後まだ30年程、経済発展は徐々に進んできましたが医療環境は都市部を除き良い状況とは言えません。シェムリアップの日系資本の病院で眼科医と眼科指導者として働いている義理の息子から援助が欲しいと話が来たことが今回の活動の始まりでした。

シェムリアップ州（人口100万人）には眼科医が3人しかおらず、皆都市に滞在しています。広い州のほとんどでは眼科医療を受けることができません。更に現地の人々は経済状況が豊かではないため、病院ましてや眼科にかかることを考えることもしておりません。失明直前になってようやく病院を受診するような状況です。一方では生活に欠かせないのが主にバイク、トゥクトゥクや自家用車で、高齢になり視力が悪くなつても気にせず運転しているため事故の危険性が大いにあります。

息子の務める病院ではボランティア活動で遠方の村々や学校を訪問し、眼科の必要性を伝える啓蒙活動や視力検査などを行っていますが、広い州内をくまなく回るには眼科医が病院を離れることを考えると活動が制限されます。そこで遠隔診断ができるデバイス、デバ

イスを装着するスマートフォンを提供しました。これにより、眼科医が病院で通常の診療しながら、スタッフがデバイスで撮影した画像をスマートフォンから病院に送ることにより遠隔診断が出来るようになりました。

また白内障と診断されても手術を受ける費用が準備出来ない方々へ優先的に使用していただく条件で、白内障手術用のカセットを提供しました。

今回のプロジェクトに地区内22クラブから44万円を超えるご贊助をいただき、自クラブと合わせ50万円の予算となりました。当初の予算より多額になった為に支援活動の幅も広がりました。

私共鴨川RCはこのTSUNAGU2790プロジェクトを地区内で初めて完了できた事を誇りに思います。カンボジアにご同行いただきました高田新也国際奉仕委員長、鋸南RC清水一成会員、中邑明俊会員ありがとうございました。

最後になりましたが、プロジェクトを立ち上げて下さった奉仕プロジェクト委員会、ご贊助下さったクラブの会員の皆様、更にこの活動を温かく見守り応援して下さった地区すべての皆様に現地病院スタッフ、鴨川RC会員一同感謝申し上げます。



補助金管理セミナーご報告

第 2790 地区 ロータリー財団統括委員会 統括副委員長 堀内 正人 (木更津東 RC)

2025年1月25日(土) TKP ガーデンシティ千葉において補助金管理セミナーが開催されました。第2790地区においては、地区内クラブや地区委員会がロータリー財団の補助金プログラムに参加するための要件として、①地区とMOUを締結すること②地区主催の補助金管理セミナーに1名以上が出席することの2つを定めています。

セミナー当日には時田清次ガバナーエレクトをはじめとする多くの地区役員・委員の皆様のご臨席をいただきました。今回のセミナーから会場でのリアル参加のみの開催方式としましたが、地区内ロータリークラブ、ロータークトクラブから計80クラブ172名のご列席をいただきました。改めて皆様へ御礼を申し上げます。本年度のロータリー財団統括委員会では9月開催の財団セミナーにおいては、実際のクラブの事例紹介や経験談をご紹介することで、各補助金プログラムへの興味や関心を持っていただくことを狙いいたしましたが、今回の補助金セミナーではそれら各補助金を実際に申請する際のルールや注意事項そして申請方法を解説し、ご理解いただくことをコンセプトいたしました。

前半の部では、グローバル補助金プロジェクトは栗原洋一委員長、地区補助金プロジェクトは横堀喜一

郎委員長から、財団奨学生については久我守正委員長による説明に加えて、本年度地区補助金奨学生のカウンセラーである千葉幕張ロータリークラブの永野知英会長より、実際に奨学生の申請に携わったご経験に基づくお話をいただきました。クラブが一丸となって候補者を支援し続け、承認に至るまでのプロセスについて大変わかりやすく、想いがこもったご説明をいただきました。

後半の部では、地区補助金の審査について奉仕プロジェクト統括委員会の鈴木莊一委員長からご説明がございました。加えてロータリー財団統括委員会の漆原摂子委員長から、年次基金寄付と補助金の関係についてご説明とお願いをさせていただきました。

ロータリー財団の年次基金寄付は「シェアシステム」により3年後に補助金の原資となるDDFやWFとして地区に「戻って」きますが、ここ近年は円安基調も相まって当地区の年次基金へのご寄付の総額は通減傾向にあります。

ご寄付は皆様からの善意によるものですが、多くのクラブにロータリー財団の補助金をご活用いただき、地域や世界に多種多様な奉仕プロジェクトを開催していただくためにも、引き続きロータリー財団へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



勝浦竹灯籠まつり里あかり かぐやの宵

勝浦ロータリークラブ 会長 磯野 典正

勝浦市といえば？ カツオ・ビッグひなまつり・勝浦タンタンメンといったものを思い浮かべる方も多いのではないでしょうか。実は昨年から、新たなイベントとして【勝浦竹灯籠まつり里あかり かぐやの宵】をスタートさせました。このイベントの前身は【ZP 俱楽部】という勝浦の里山に位置する有志団体でした。そのイベントを遠見岬神社、商店街を中心に行おうと新たにスタート致しました。11月の秋の夜長に8,000本の竹灯籠を並べるところから始まります。並べた竹灯籠の中には、小さな蠟燭が入っています。その蠟燭にイベントを見に来てくれたお客様が火を灯すのです。まさに参加型のイベントです。今年は外国人のお客様もいらっしゃいました。空が暗くなっていくにつれ、竹灯籠の明かりは少しづつ色が変化していきます。今年は穏やかな日でしたので、火の揺らぎや、色の変化はとても素敵でした。竹灯籠のオブジェを背景にピアノやバイオリン・チェロそして和太鼓と津軽三味線のライブは何とも言えない雰囲気です。

そもそも、なぜ竹灯籠と思われる方もいらっしゃると思いますが、南房総は竹による【竹害】が増加しております。山に人が入らなくなったことが大きな原因だと思います。ならば、その竹を使って何かできないか？毎年たけのこは喜ばれます、その後の竹に成長したものは厄介者になります。毎年生えてくるからこそ可能性を感じています。ならば、竹を活用し灯籠を作り、新たなイベントを作ってしまおう！ そんなスタートだったかもしれません。竹を山から切り出し、丸鋸でカット。型紙を竹灯籠に貼りあわせ、穴を空け電球を取り付ける。作業は非常に大変ではありますが、適度なトレーニングにもなりますし、なんと言っても、仲間たちとの作業中や休憩中の楽しい会話はとても良い時間です。

【勝浦竹灯籠まつり里あかり かぐやの宵】はまだまだ始まったばかりです。最終目標は日本一の竹灯籠まつりを作ること。チーム勝浦で楽しみながら目標達成していければと思っています。



ローターアクト活動報告

第 2790 地区 地区ローターアクト代表 内藤 万琴 (千葉マリン RAC)

11月から1月にかけての主な活動



● 11月4日(月) 3クラブ合同「HUG」例会

習志野中央 RAC、千葉マリン RAC、鴨川 RAC の3クラブ合同で避難所運営ゲーム、通称『HUG』例会を行いました。

提唱 RC の皆様や友好地区アクターにも参加していただき、ゲーム感覚で避難所の運営を疑似体験することで、災害発生時の対応について学びました。



● 12月2日(月) 代表公式訪問

千葉マリン RAC にて地区 RA 代表公式訪問を実施し、ローターアクトの概要や歴史について会員の理解を促しました。

また、「クラブの向上」をテーマに会員同士でディスカッションでもらい、クラブの課題と解決策について共有しました。



● 1月 26 日(日) 全国地区ローターアクト委員長及び地区ローターアクト代表合同会議

東京八重洲で開催された RIJYEM 主催の会議に秋谷陽一郎 RAC 拡大委員長とともに出席しました。

グループ討議では「会員増強」を主要テーマに、各地区の取り組みや、RAC から RC への入会率の低さについて意見交換を行いました。

その他の活動(一部省略)

- 11月8日～11日 IA 国外研修引率
- 11月24日(日) 第三回会長幹事会
- 12月14/15日 能登災害復興ボランティア参加
- 12月22日(日) 米山学友会主催茶道体験会
- 1月10日～13日 KJT(三カ国交流会 in 台湾) 参加
- 1月19日(日) 第四回会長幹事会



(能登災害復興ボランティア参加時のもの)

第 53 回年次大会
2025 年 5 月 24 日(土) 会場: ホテルザ・マンハッタン
 皆様のご登録お待ちしております!



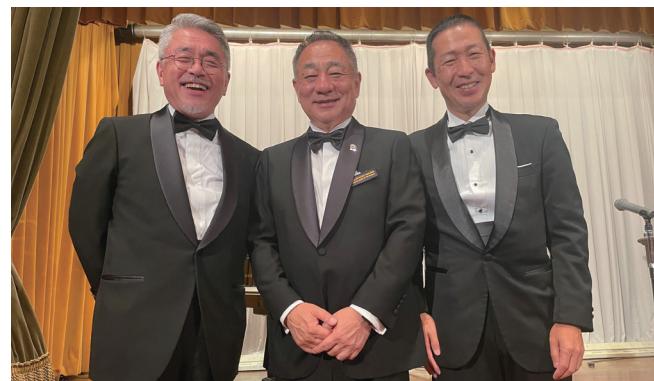
2023-24年度ガバナー回顧録

2023-24年度ガバナー
鵜沢 和広（千葉若潮 RC）

ガバナーアイデアの思い出

思えば昨年度、ガバナー月信にパストガバナーの回顧録を載せる企画がスタートして、自分の番は当分の間は無いだろうと高を括っていましたが、今年度の鈴木月信委員長から電話を頂いて、えっ！もうと慌てました。60代の半ばを過ぎてつくづく思うのは、月日の経つのが早く感じられることです。

ガバナーアイデアの準備は千葉若潮RC内の組織作り、そして要となる地区幹事長を大木さんにお願いすることから始まりました。そして私の守り神の地区ラーニングファシリテーターを寺嶋PDGにお引き受け頂き、エレクト年度に突入して14名の同士であるガバナー補佐の方々と顔合わせを行いました。その時のガバナー補佐の皆さんとの厳しい視線は今でも忘れませんが、私の話にいぶかしげな表情の皆さんがある程度思ひ出されます。地区の組織を大方固めて2022年の暮れを迎える、正月休みはゆっくり充電して新年を迎えることになりました。コロナ禍が終息の兆しを見せて国際協議会が3年ぶりに世界中のガバナーエレクトを集めて開催されることになり、フロリダ州オーランドで開かれる国際協議会にパートナーと一緒に参加出来たことは本当に幸運でした。二人で正月明け早々にPCR検査を受けて、陰性証明を携えてアメリカへ出発したのが2023年1月7日のことでした。ワシントン・ダレス国際空港でトランジットして梶原PDGや小倉PDGが行けずに幻と言われたローゼンシングルクリーク（国際協議会場）に到着したのは、日本を発ってから20時間後のことでした。翌日に全国から集まつた同期のガバナーと合流してブリーフィングを受けて、夕方からはゴードンRI会長エレクト主催の前夜祭で世界中のガバナーエレクトが一堂に会しました。スコットランド行進曲がバグパイプで演奏される中、ゴードンRI会長エレクトがキルトスカートをはいて登場して歓声に包まれました。ビールやワイン・スコッチウイスキー



が振舞われ大いに盛り上がったことが懐かしく思われます。翌日の開会式では2023-2024年度のテーマ『CREATE HOPE in the WORLD』と派手なテーマネクタイが発表され、ついに始まったな！と実感しました。そしてとても充実した5日間の思い出に残る国際協議会のあと、少しだけフロリダでの休日を楽しんでから帰国し、早々に3大セミナーの準備に取り掛かりました。まずは年度のスローガンの作成ですが、実は渡米前から『エンゲージメント』のワードを使いたいと考えていました。『エンゲージメントを育もう・Bring up Engagement』を年度のスローガンとして、ガバナーアイデアが終わるまでの1年半、地区内にそしてクラブ内にDEIを浸透させエンゲージメントを育むことが私の命題となりました。

さあいよいよ3大セミナーのスタートです。大木地区幹事長以下地区幹事団と千葉若潮RCの実行委員会のメンバー、そしてガバナー事務所の職員の方々が一致団結して綿密な準備を重ね見事に運営して下さいました。お陰様で私はアジェンダに従ってガバナーエレクトのパートをいかに効果的にするかに集中できました。寺嶋DLF・ガバナー補佐の皆さんそして地区委員会の皆さんも時間の少ない中でご準備頂き本当にありがとうございました。

3大セミナーも皆さんの寛容の心に支えられ無事に終了し、待ちに待った7月1日のガバナー会を迎え、晴れて同期ガバナー34名がガバナーとしての第一歩を踏

み出しました。ガバナーの主な行事としては、地区大会と記念ゴルフ大会、ガバナー公式訪問、そしてご褒美の国際大会の地区ナイトがあります。私はそれぞれに集中したかったので、まず地区大会を終わらせてその後からガバナー公式訪問を始めるスケジュールとしました。元RI会長の李東建ご夫妻や多くのお客様をお迎えしての地区大会はとても華やかなものとなり、記憶に残るものとなりました。あの素晴らしい地区大会の陰でご準備を頂いた皆さんの大変なご苦労も決して忘れません。地区大会が終わるやいなやガバナー公式訪問が始まりました。ガバナー補佐の皆さんには年度当初からクラブへのアドバイスと寄り添いをお願いし、クラブの現状を把握していただいていました。それらを参考にして私もクラブにアドバイスすることが出来ました。ガバナー補佐の皆さんはそれぞれのクラブとともに良い関係を築かれていたので、一緒にクラブを回って頂いてとても心強く感じました。私の命題でありましたクラブ内にDEIを浸透させ、エンゲージメントを育むことが出来たかどうかは今後の楽しみですが、私の卓話の最中、皆さんが私の話に耳を傾けて下さっていたあの時間は一生忘れることが出来ない貴重な経験でした。すべてのクラブの皆さん、寛容な心で私を歓迎して下さり本当にありがとうございました。

2024年5月25日にシンガポールマリーナベイに面したThe Clifford Pierで、2790地区・2500地区・2800地区から集まったロータリーの友情溢れる200名によって石川浩司在シンガポール日本国特命全権大使ご夫妻、元RI会長李東建ご夫妻をお迎えして華やかな地区ナイトが開催されました。私がガバナーを目指した一つの理由は千葉若潮RC25周年にガバナーホ



ストクラブとなって地区をリードしようというものでした。正にクラブ創立25周年事業だったのです。私がガバナーへの道を歩み始めたその時からクラブ創立25周年のお祝いとガバナー年度の打ち上げはシンガポールでという想いでしたので人生最高の夜でした。

私はガバナーを終えて任期中に学んだリーダーシップを基に社内に経営戦略会議を組織し、社業の発展に勤しんでおります。そしてクラブでは会員増強委員長を拝命して半期で7名の増強を行い正月早々に1名の内諾を取り付けました。千葉若潮RCは5年後の創立30周年に向けて新しい目標を設定して歩み始めました。そんな頼もしいクラブに成長出来的のも会員全員の心が一つになって夢を現実に出来た自信からだと感慨ひとしおです。



寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー（財団）

佐野 忠信
(八千代 RC)金本 元章
(柏西 RC)
16回加藤 仁
(館山 RC)
6回福岡 秀実
(松戸西 RC)
4回小林 剛
(館山 RC)
2回石井 幹雄
(館山 RC)
2回水留 茂之
(柏西 RC)
2回

新ボール・ハリス・フェロー

新ベネファクター

ボリオ・プラス

年次基金・シェア

川合 弘竜
(館山 RC)百瀬 隆行
(市川南 RC)平野 哲也
(市原 RC)角谷 太一
(市原 RC)平野 哲也
(市原 RC)

米山功労者

小石 裕久
(船橋西 RC)
17回杉 城
(八千代 RC)
8回加藤 仁
(館山 RC)
7回平野 哲也
(市原 RC)
5回生形 健一
(八街 RC)
5回小林 覚道
(館山 RC)
3回水澤 伸浩
(市原 RC)
2回萬来 謙一
(八街 RC)
2回牧野 貴一
(市原 RC)
1回石川 良教
(館山 RC)
1回久保田 吉夫
(館山 RC)
1回西村 清
(八街 RC)
1回

新ロータリアン（敬称略）

今村 高子
(市川 RC)
ビルメンテナンス
10月3日英利 アブライティ
(市川 RC)
コンサルタント業
10月3日長嶋 利忠
(千葉緑 RC)
不動産会社
1月7日大木 哲
(千葉緑 RC)
エクステリア設計・施工
1月7日山本 剛
(新千葉 RC)
清掃業
1月8日木村 早帆
(富津シティ RC)
産業機械製造
1月8日小林 康男
(館山 RC)
宝石
1月8日土屋 信二
(勝浦 RC)
水産物又は水産加工
1月10日関根 学
(松戸東 RC)
広告企画制作業
1月10日石渡 寛人
(習志野 RC)
地方銀行
1月15日持井 大輔
(船橋 RC)
建築業
(木造注文住宅)
1月21日外崎 広旭
(木更津東 RC)
小売業
(石油製品販売)
1月22日古俣 秀樹
(船橋 RC)
生命保険業
1月28日

物故会員（敬称略）

菅井 源太郎 (佐原 RC)
逝去日: 2024年12月30日 (享年87歳)
ロータリー歴: 2007-08 クラブ会長中村 政道 (野田 RC)
逝去日: 2025年1月6日 (享年71歳)鳴海 寿裕 (千葉東 RC)
逝去日: 2025年1月9日 (享年58歳)
ロータリー歴: 2019-20 クラブ会長
2020-21 クラブ会長
2021-22 地区RYLA委員会委員長
2022-23 地区RYLA委員会委員長風間 茂 (八千代 RC)
逝去日: 2025年1月10日 (享年75歳)
ロータリー歴: 2016-17 クラブ会長

国際ロータリー第 2790 地区(千葉) 例会出席率・会員数報告(2024 年 12 月末分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数					2024 7/1との 増減
				男性	女性	その他	合計		
第1グループ	市川	100.00	3	35	5	0	40	2	
	市川東	100.00	3	31	2	0	33	2	
	市川南	81.70	3	20	2	0	22	2	
	浦安	84.53	3	22	2	0	24	△2	
	制シックル(会員数は千葉コネクトRSC含む)	79.78	3	30	0	0	30	3	
	浦安ベイ	83.33	3	9	2	0	11	△1	
	平均	88.22	3.00	24.50	2.17	0.00	26.67	6	
第2グループ	船橋	88.89	3	27	0	0	27	0	
	船橋西	78.26	2	20	5	0	25	1	
	鎌ヶ谷	60.42	4	26	0	0	26	0	
	船橋東	75.70	3	19	2	0	21	0	
	船橋南	86.67	3	9	2	0	11	0	
	船橋みなと	97.40	3	13	2	0	15	0	
	平均	81.22	3.00	19.00	1.83	0.00	20.83	1	
第3グループ	千葉(会員数は千葉コネクトRSC含む)	68.04	4	120	4	0	124	3	
	新千葉	55.46	4	57	0	0	57	△1	
	千葉西	86.99	3	39	6	0	45	1	
	千葉中央	93.93	3	22	2	0	24	1	
	千葉幕張	82.22	3	26	4	0	30	2	
	千葉東	85.50	2	22	2	0	24	1	
	千葉若潮	79.69	2	36	2	0	38	7	
第4グループ	平均	78.83	3.00	46.00	2.86	0.00	48.86	14	
	千葉南	77.01	3	53	4	0	57	△1	
	市原	49.08	2	81	4	0	85	5	
	千葉港	73.12	3	26	7	0	33	7	
	市原中央	75.14	4	32	1	0	33	0	
	千葉北	80.00	3	25	4	0	29	3	
	千葉緑	84.28	2	22	2	0	24	1	
第5グループ	平均	73.11	2.83	39.83	3.67	0.00	43.50	15	
	木更津	74.66	3	20	5	0	25	1	
	上総	65.00	4	15	1	0	16	1	
	富津中央	74.86	3	31	7	0	38	1	
	木更津東	69.56	3	39	5	0	44	3	
	君津	74.09	4	47	7	0	54	1	
	袖ヶ浦	88.89	3	19	2	0	21	△1	
第6グループ	富津シティ	47.91	3	12	3	0	15	0	
	平均	70.71	3.29	26.14	4.29	0.00	30.43	6	
	館山	73.63	3	42	4	0	46	0	
	鴨川	84.52	3	25	3	0	28	0	
	勝浦	94.92	3	34	3	0	37	2	
	千倉	81.48	3	6	3	0	9	1	
	鋸南	65.38	2	12	1	0	13	0	
第7グループ	館山ベイ	71.80	3	28	0	0	28	1	
	平均	78.62	2.83	24.50	2.33	0.00	26.83	4	
	茂原	79.26	3	53	4	0	57	2	
	東金	80.45	4	22	3	0	25	1	
	大原	87.50	4	9	1	0	10	0	
	大多喜	81.47	3	8	1	0	9	0	
	成田空港南	75.00	3	18	0	0	18	0	
第8グループ	茂原中央	79.66	3	26	3	0	29	4	
	大網	79.31	4	26	3	0	29	△1	
	東金ビュー	88.89	2	8	1	0	9	0	
	平均	81.44	3.25	21.25	2.00	0.00	23.25	6	
	1 市川シックローズRSC	100.00	1	8	0	0	8	8	
	3 千葉コネクトRSC	30.50	2	20	1	0	21	△2	
	3 千葉マリンRAC	-	-	3	7	0	10	1	
第9グループ	4 市原中央RAC	-	-	3	7	0	10	0	
	6 鴨川RAC	-	-	3	3	0	6	0	
	8 千葉科学大学RAC	-	-	26	11	0	37	0	
	12 習志野中央RAC	-	-	6	3	0	9	1	

クラブ数 83RC + 2RSC + 5RAC							
2024年7月1日 地区会員数							2,710人
2024年12月末日 地区会員数							2,765人(増減 55人)
地区男性会員数							2,506人(増減 47人)
地区女性会員数							259人(増減 8人)
地区その他会員数							0人(増減 0人)

当月平均出席率 77.11 %

Rotary



GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

ガバナー月信3月号 2025年3月1日発行／2024-25年度国際ロータリー第2790地区ガバナー事務所 ガバナー 寒郡 茂樹
〒260-0042 千葉市中央区蒲森 3-1-1-302 TEL+81-43-284-2790 FAX+81-43-256-0008 E-mail:24-25gov@rid2790.jp URL: http://www.rid2790.jp/
PUBLISHER / ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790 GOVERNOR SHIGEKI KANGORI
OFFICE / 3-1-302 TSUBAKIMORI CHUO-KU CHIBA CITY CHIBA JAPAN 260-0042 TEL +81-43-284-2790 FAX +81-43-256-0008

2025年ロータリー 国際大会 in カルガリー(カナダ) 6月21日～25日

【お申し込みはお早めに！】
国際大会の登録料 625\$ が適用される、
第3次早期割引期限は3月31日までとなります。

千葉ナイトのみの参加も大歓迎です！



千葉ナイト
2025
6 / 21 Sat.

会場: Centini
(カルガリー・テルス・コンベンションセンター)

登録料: 20,000円

時間: 1日時 開演

原地区幹事長 (富里RC)
小久保国際大会推進委員長 (八街RC)
水谷国際大会推進副委員長 (白井RC)
藤田国際大会推進委員 (白井RC)